

1. 堰堤補強工事を再開します。

昨年12月末から積雪により休工していました第1号砂防堰堤補強工事を3月より再開します。施工にあたっては地元の皆様や大源太湖ご利用の皆様にご迷惑の掛からないよう進めていく所存です。本年もよろしくお願い致します。

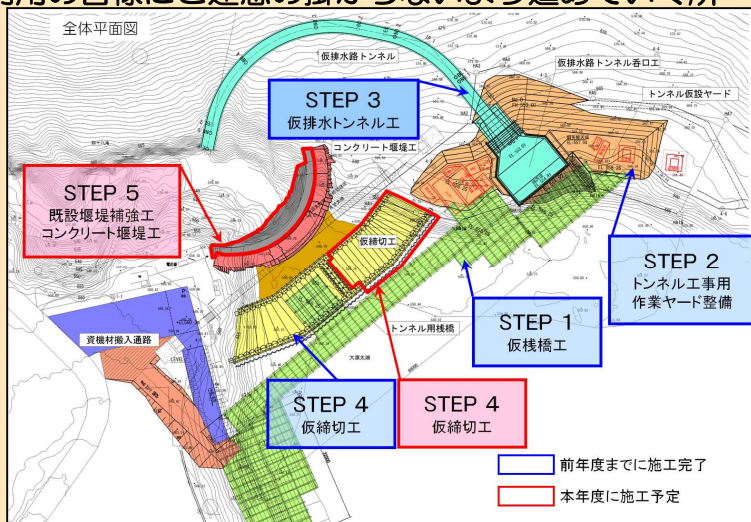


右図は工事全体の施工ステップ図です。

昨年度は**STEP3** 仮排水トンネル工の施工を完了させ、流水を切替える『転流』を行いました。また、**STEP4** 仮締切工の施工は、左岸側は完了。右岸側は鋼管及び止水鋼矢板の打設、湖底堆積層の置換土の施工まで完了しております。

今年度は残りのタイロッド設置、中詰土の施工を行い、仮締切工を4月初旬を目途に完成させ、既設堰堤～仮締切工間にポンプを設置し排水をかけた後、STEP5の既設堰堤補強工に着手します。

【年間工程表(予定)】



工 種	施工年度	平成30年度	平成 3 1 年度											備 考
			3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1～3月	
STEP 1 仮桟橋工	H28			※ 平成28年度に工事は完了しています。								冬期休止予定		
STEP 2 トンネル工事用 作業ヤード整備	H28～ H29			※ 平成29年度に工事は完了しています。										
STEP 3 仮排水トンネル工	H29～ H30	覆工・呑口工		※ 平成30年度に工事は完了しています。										
STEP 4 仮締切工	H29～ H31	鋼管杭・矢板	タイドット中詰土											
STEP 5 既設堰堤補強工 コンクリート堰堤工	H31～			既設堰堤補強工								掘削		

2. 3～4月の工事工程

[illegible]

【準備工】現場内の除雪を行い、安全施設の設置などを実施しています。

【仮締切工】 3月18日から右岸側のタイロッドの設置を行い、続けて中詰土の施工を行います。

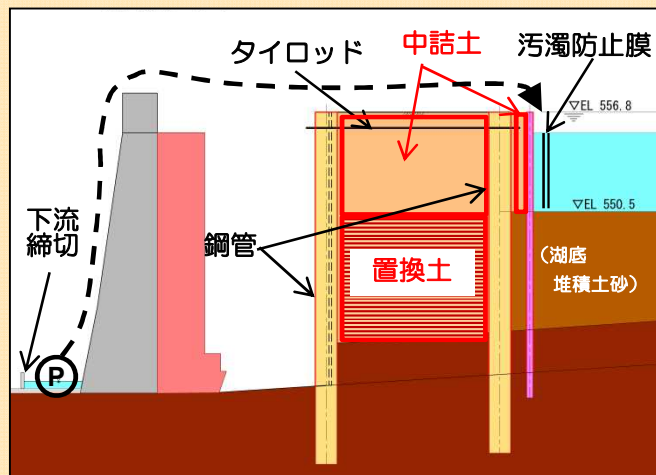
【水替工】仮締切完成後、既設堰堤と仮締切工間にポンプを設置し、排水を行います。汲み上げた水は、濁水処理装置により処理を行った後、放流します。

【既設堰堤補強工】4月中旬から既設堰堤の上下流に足場を設置し、補強工事の準備を行います。

3. 仮締切工（中詰土）の施工

仮締切工は、昨年度に左岸側の施工が完了しています。右岸側は、上下流2列の鋼管杭の打設、締切内の軟弱な湖底堆積土砂を良質な土砂に置き換える「置換土」が完了しています。今年度は、中詰土を入れても鋼管が倒れないようにするタイロッドの設置を行った後、中詰土を施工し、仮締切を完成させます。

施工は、3月中旬からを予定していますが、濁水対策として、仮締切上流に汚濁防止膜の設置、既設堰堤下流側に設置したコンクリート製の仮締切にポンプを設置し、運転を行ってから中詰土の施工します。



右岸側仮締切（31年3月撮影）



タイロッドの設置（左岸側施工時の状況）

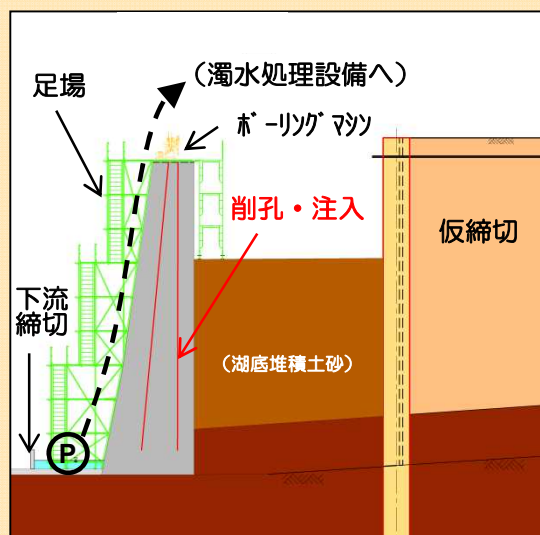


中詰土の投入

4. 新工事の紹介（堰堤補強工）

既設堰堤は、昭和14年に竣工した歴史的堰堤ですが、経年変化などから内部には数多くの空隙などが確認されており、堰堤の耐久性や新堰堤施工中の安全確保が課題となってきます。このため、今年度、新堰堤構築前に既設堰堤の補強工事に着手します。

堰堤の補強は、既設堰堤の空隙部にセメントミルクなどの充填材を充填するもので、既設堰堤を囲むように足場を組立て、足場上にボーリングマシンを設置し、堰堤に削孔し、充填材を注入します。工事で発生する濁水等は、濁水処理設備で処理を行った後、放流します。



既設堰堤



ボーリングマシン



濁水処理設備（仮排水トンネル施工時）

5. 工事説明

本年も回覧板を通じ、工事説明を継続します。また、地元関係者の皆様には工事説明会等を開催し、理解を得ていきたいと思っています。何卒、よろしくお願いいたします。

湯沢砂防事務所のホームページから大源太川第1号砂防堰堤補強工事の最新情報をご覧ください。

アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>」です。

工事に関するお問い合わせ

国土交通省湯沢砂防事務所（建設専門官）

TEL 025(784)2264

佐藤工業(株)大源太砂防堰堤作業所

TEL 025(775)7948